

塾奥 適路地奥 サロン

街から教わる地域デザイン論 〜アメリカ編〜

僕はこの1年間、アメリカ・ボストンに滞在し、近郊を中心に26都市を巡りその状況を観察してきました。見えてきたのは、ジェントリフィケーションが深刻化する一部の地域と、逆に産業の停滞から抜け出せない多くの地域、移民・人種をめぐる問題と経済格差といった、日本とは違った様々なインシュアでした。今回はこれらのアメリカ都市の状況について、多くの写真を交えて現場目線からご紹介します。

令和元年 (2019年) **12月6日(金)**

18:30~Start 定員先着30名・参加費無料

講師 **山納 洋氏** 大阪ガス株式会社近畿圏部 都市魅力研究室



1993年大阪ガス(株)入社。神戸アートビレッジセンター、扇町ミュージアムスクエア、メビック扇町、(財)大阪21世紀協会での企画・プロデュース業務を歴任。現在は大阪ガス(株)近畿圏部にて都市開発、地域活性化、社会貢献事業に関わる。個人として、カフェ空間のシェア活動「common cafe」、まち観察企画「Walkin'About」などをプロデュースしている。2018年にはハーバード大学ケネディスクールフェローとしてアメリカ・ボストンに滞在し、都市政策を研究していた。
著書に「common cafe—人と人が出会う場のつくりかた—」(西日本出版社)「カフェという場のつくり方」(つながるカフェ)「歩いて読みとく地域デザイン」(学芸出版社)「地域プロデュース、はじめの一步」(河出書房新社)がある。



会場:アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法 弊社ホームページもしくは下記URLの申込フォームから**11/29(金)**までにお申し込み下さい。
右QRコードよりフォームのURL取得可能です。
<http://ur0.work/v3cz>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.comまでメールして下さい。

塾奥
適路地奥
サロン

21世紀に入り、地域を取り巻く課題はより複雑化、高度化しており、単純なハードとソフトの融合というツールだけでは解決できない状況となっています。
アルパックでは、今一度、多方面で活躍されている実践者や

研究者の方々による具体的な活動や事業から「まちづくり」を見つめ直し、再定義し、「21世紀型の持続可能なまちづくり」のあり方等について、大阪事務所横の適塾のように「教えあい、学びあう」活発な意見交換を行いたいと考えています。

【主催・問合せ先】株式会社 地域計画建築研究所(アルパック)大阪事務所 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10階
TEL:06-6205-3600 FAX:06-6205-3601 URL <https://www.arpak.co.jp>